

令和4年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	258,160	540	258,700	270,000	95.81	279,250	92.6
5月	246,280	10,060	256,340	270,000	94.94	252,200	101.6
6月	268,010	9,090	277,100	300,000	92.37	267,420	103.6
7月	318,510	8,020	326,530	270,000	120.94	263,500	123.9
8月	210,990	7,660	218,650	250,000	87.46	258,860	84.5
9月	263,570	4,310	267,880	280,000	95.67	195,220	137.2
10月	256,810	5,380	262,190	300,000	87.40	305,720	85.8
11月	255,320	6,120	261,440	300,000	87.15	274,440	95.3
12月	235,720	8,640	244,360	257,000	95.08	256,220	95.4
1月	212,890	14,280	227,170	250,000	90.87	244,420	92.9
2月	251,210	7,040	258,250	300,000	86.08	246,570	104.7
3月	294,830	4,000	298,830	300,000	99.61	284,290	105.1
合計	3,072,300	85,140	3,157,440	3,347,000	94.34	3,128,110	100.9

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

(様式1)

施設名 横浜市立場地区センター

令和4年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	258,160	540	258,700
5月	246,280	10,060	256,340
6月	268,010	9,090	277,100
7月	318,510	8,020	326,530
8月	210,990	7,660	218,650
9月	263,570	4,310	267,880
10月	256,810	5,380	262,190
11月	255,320	6,120	261,440
12月	235,720	8,640	244,360
1月	212,890	14,280	227,170
2月	251,210	7,040	258,250
3月	294,830	4,000	298,830
合計	3,072,300	85,140	3,157,440

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

令和4年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合計		
4月	29	1,573	3,114	4,687	99	288	279	140	55	387	988	660	1,791	4,687	4,930	95.1%
5月	30	1,666	3,256	4,922	155	390	248	145	100	458	1,170	625	1,631	4,922	5,124	96.1%
6月	29	1,578	3,364	4,942	160	376	266	122	77	424	1,205	651	1,661	4,942	4,686	105.5%
7月	30	4,432	5,923	10,355	326	581	337	211	270	2,033	2,640	1,533	2,424	10,355	5,012	206.6%
8月	30	1,529	2,711	4,240	156	475	275	159	75	387	910	530	1,273	4,240	9,123	46.5%
9月	29	1,581	3,025	4,606	182	282	243	105	124	434	1,026	624	1,586	4,606	3,669	125.5%
上半期計	177	12,359	21,393	33,752	1,078	2,392	1,648	882	701	4,123	7,939	4,623	10,366	33,752	32,544	103.7%
10月	30	1,905	3,601	5,506	201	521	324	150	89	518	1,382	681	1,640	5,506	10,888	50.6%
11月	29	1,647	3,153	4,800	215	252	248	182	90	417	1,094	677	1,625	4,800	5,103	94.1%
12月	26	1,585	3,127	4,712	208	396	265	138	62	398	1,249	602	1,394	4,712	4,670	100.9%
1月	26	1,604	2,903	4,507	215	379	226	95	106	529	1,052	535	1,370	4,507	4,560	98.8%
2月	27	2,535	4,489	7,024	210	576	347	276	125	766	1,441	983	2,300	7,024	4,486	156.6%
3月	30	1,949	3,458	5,407	237	503	372	130	126	481	1,218	639	1,701	5,407	5,262	102.8%
下半期計	168	11,225	20,731	31,956	1,286	2,627	1,782	971	598	3,109	7,436	4,117	10,030	31,956	34,969	91.4%
年間合計	345	23,584	42,124	65,708	2,364	5,019	3,430	1,853	1,299	7,232	15,375	8,740	20,396	65,708	67,513	97.3%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊数
4月	3,864	687	136	4,687	2,301		871
5月	4,015	777	130	4,922	2,370		959
6月	4,130	681	131	4,942	2,327		1,051
7月	9,349	823	183	10,355	2,340		1,258
8月	3,468	626	146	4,240	1,948		1,103
9月	3,778	709	119	4,606	2,059		887
上半期計	28,604	4,303	845	33,752	13,345	0	6,129
10月	4,669	698	139	5,506	2,331		880
11月	3,908	743	149	4,800	2,070		962
12月	3,961	643	108	4,712	1,860		825
1月	3,772	571	164	4,507	1,987		1,200
2月	6,028	821	175	7,024	2,316		713
3月	4,409	826	172	5,407	2,465		955
下半期計	26,747	4,302	907	31,956	13,029	0	5,535
年間合計	55,351	8,605	1,752	65,708	26,374	0	11,664

令和4年度 「立場地区センター」 収支予算書兼決算書
(令和4年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,202,000	188,760	35,390,760	35,390,760	0	横浜市よりICT環境整備維持管理費188,760円
利用料金収入	3,210,000		3,210,000	3,157,440	52,560	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	285,000		285,000	220,550	64,450	
自主事業収入	0		0	0	0	
横浜市による運営支援（その			0	912,000	△ 912,000	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援金
雑入	479,000	0	479,000	426,750	52,250	
印刷代	180,000		180,000	128,480	51,520	
自動販売機手数料	281,000		281,000	265,885	15,115	目的外使用料含む
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	18,000		18,000	32,385	△ 14,385	カラオケ利用料・電話代・利息
収入合計	39,176,000	188,760	39,364,760	40,107,500	△ 742,740	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,164,900	0	24,164,900	24,385,218	△ 220,318	
給与・賃金	22,056,900		22,056,900	22,281,288	△ 224,388	常勤職員及び時給職員17名
社会保険料	1,776,000		1,776,000	1,792,596	△ 16,596	
通勤手当	204,000		204,000	203,640	360	常勤職員・時給職員
健康診断費	110,000		110,000	89,694	20,306	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000	18,000	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	2,238,300	188,760	2,427,060	2,322,384	104,676	
旅費	6,000		6,000	1,080	4,920	出張旅費
消耗品費	300,000		300,000	390,376	△ 90,376	事務消耗品費
会議賄い費	12,000		12,000	16,630	△ 4,630	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費	252,000	188,760	440,760	207,774	232,986	Wi-fi・電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	41,000	0	41,000	40,920	80	
横浜市への支払分	41,000		41,000	40,920	80	目的外使用料等
その他			0	0	0	リース経費等
備品購入費	200,000		200,000	296,010	△ 96,010	
図書購入費	264,000		264,000	226,412	37,588	
施設賠償責任保険	18,000		18,000	21,751	△ 3,751	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	2,000		2,000	990	1,010	
リース料	290,400		290,400	290,136	264	
手数料(管理事務費)	662,900		662,900	690,305	△ 27,405	複写サービス、ゴミ回収費、第三者評価費他
地域協力費	30,000		30,000	30,000	0	地域イベントの協力費等
委託費	100,000		100,000	110,000	△ 10,000	ソフト開発及びシステムメンテナンス費
事業費	1,000,000	0	1,000,000	591,930	408,070	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,000,000		1,000,000	591,930	408,070	
自主事業費			0	0	0	イベントの実施
管理費	7,606,700	0	7,606,700	8,520,149	△ 913,449	
光熱水費	3,571,200	0	3,571,200	4,442,273	△ 871,073	
電気料金	2,383,200		2,383,200	3,141,342	△ 758,142	
ガス料金	876,000		876,000	1,006,369	△ 130,369	
水道料金	312,000		312,000	294,562	17,438	
清掃費	1,009,200		1,009,200	1,085,150	△ 75,950	日常・定期清掃費
修繕費	348,000		348,000	298,276	49,724	
機械警備費	594,000		594,000	594,000	0	
設備保全費	2,084,300	0	2,084,300	2,100,450	△ 16,150	
空調衛生設備保守	401,000		401,000	401,060	△ 60	
消防設備保守	147,400		147,400	147,400	0	
電気設備保守	1,059,600		1,059,600	1,075,690	△ 16,090	
害虫駆除清掃保守	112,200		112,200	112,200	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	364,100		364,100	364,100	0	植栽管理費
共益費	0		0	0	0	
公租公課	2,140,900	0	2,140,900	2,486,101	△ 345,201	
事業所税	40,000		40,000	38,891	1,109	
消費税	2,100,000		2,100,000	2,445,410	△ 345,410	
印紙税	900		900	1,800	△ 900	
その他（ ）			0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	528,000	0	528,000	645,150	△ 117,150	
本部分			0	0	0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	528,000		528,000	645,150	△ 117,150	
二一対対応費	1,497,200	0	1,497,200	1,272,250	224,950	
支出合計	39,176,000	188,760	39,364,760	40,223,182	△ 858,422	
差引	0	0	0	△ 115,682	115,682	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				265,885		販売手数料含む
管理許可・目的外使用許可支出				40,920		
管理許可・目的外使用許可収支				224,965		

令和4年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費※			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)(A)	参加者 負担総額 (円)(B)	総経費 (円)(C)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講師 謝金額 (円)	
親子	おもちゃの病院	5月～3月	6回	20組	77	30,000	0	30,000	無	0	5,000	30,000	58件
親子	親子でリトミック(前期)	5月～9月	5回	25組	66	25,714	2,600	28,314	有	200	5,000	25,000	33組 水分補給飲料水3314
親子	親子でリトミック(後期)	11月～3月	5回	25組	82	20,000	5,000	25,000	有	500	5,000	25,000	37組
親子	絵本だいすき！読み聞かせ	4月～3月	12回	6組	90	60,000	0	60,000	無	0	5,000	60,000	44組
一般	鎌倉散策 北条氏ゆかりの禅寺めぐり	5月	1回	10	13	9,770	15,000	24,770	有	1,500		6,500	ガイド料・拝観料他
小学生	子ども化学体験講座「スクイーズを作ろう」	7月	1回	12	12	5,560	6,000	11,560	有	500	5,000	5,000	交通費560
一般	暮らしに活かせるかんたん茶の湯(表・立礼)	7月～1月	10回	10	93	50,000	30,000	80,000	有	3,000	5,000	50,000	
小学生	スポーツチャレンジ「コーティネーショントレーニング」	7月～8月	5回	20	77	8,900	27,000	35,900	有	1,500	5,000	25,000	水分補給飲料 10900
小中学生	めざせオールクリア！クイズラリー	7月～8月	1回	自由	291	20,908	0	20,908	無	0			参加景品費用20908
小学生	SDGs 甦る！シャツ	8月	1回	10	4	6,400	1,200	7,600	有	300	5,000	5,000	材料費補填@350x4
一般	美！YOGA	9月～1月	7回	14	74	▲ 14,000	49,000	35,000	有	3,500	5,000	35,000	
小中学生	キッズフェスタ「人形すくい」	10月	1回	100	152	9,907	7,600	17,507	有	50			材料17507
	「レザークラフト」			30	27	6,520	0	6,520	無	0	5,000	5,000	交通費1520 他保護者25人
	「子ども茶道」			12	12	10,560	1,200	11,760	有	100	5,000	5,000	お菓子・抹茶6760
	「かんたんパフェ」			27	27	15,467	2,700	18,167	有	100			材料9158・9009
	「工作マジックハンド」			自由	86	6,354	0	6,354	無	0			材料836・5518
	「紙ひこうき、バッティング」			自由	96	5,841	0	5,841	無	0			材料5841 (フェスタ合計400人)
一般	木目込み人形「幸うさぎ(こうさぎ)」	11月	2回	6	12	9,760	17,400	27,160	有	2,900	5,000	10,000	材料17160
一般	大人の防犯講座	11月	1回	30	0	690	0	690	無				DVD返却郵送費 (中止)
一般	レザークラフト「スマホポシェット」	11月	2回	6	10	11,520	14,750	26,270	有	2,950	5,000	10,000	交通費1520
小中学生	真冬のきもだめし	12月	1回	30組	81	50,914	0	50,914	無	0			2280・26829・12251・1396・8158
一般	色鉛筆アート基礎講座	1月	3回	10	25	15,000	24,000	39,000	有	2,400	5,000	15,000	
小学生	3日間集中！スポーツトレーニング	1月	3回	20	57	5,595	17,100	22,695	有	900	5,000	15,000	水分補給飲料7695
						0							経理担当より新規事業中止要請
						0							
						0							
						0							
合計			0		1,464	371,380	220,550	591,930	0	20,400	75,000	326,500	

※「自主事業経費」について：(C)：自主事業支出総額 (B)：自主事業収入総額 (A)：指定管理料からの繰入額(B>Cの場合は▲表示)
(C)-(B)=(A)

令和4年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	令和4年4月 ～令和5年3月	清掃業務(定期清掃)	773,564	(株)横浜セイビ
2	令和4年4月 ～令和5年3月	清掃業務(清掃モップ交換)	70,224	(株)サニクリーン東京
3	令和4年4月 ～令和5年3月	清掃業務(トイレ清掃)	214,962	(株)商
4	令和4年4月 ～令和5年3月	機械警備業務	594,000	(株)国際連邦警備保障
5	令和4年4月 ～令和5年3月	ガスヒーポン保守(空調機)	192,060	東京ガス(株)
6	令和4年4月 ～令和5年3月	冷暖房設備保守業務(中央監視装置)	209,000	アズビル(株)
7	令和4年4月 ～令和5年3月	消防設備保守業務(消防)	147,400	ニッタン(株)
8	令和4年4月 ～令和5年3月	電気設備保守業務(エレベーター)	462,000	(株)日本ビルテクノス
9	令和4年4月 ～令和5年3月	電気設備保守業務(自動ドア)	105,600	神奈川ナブコ(株)
10	令和4年4月 ～令和5年3月	電気設備保守業務(設備総合巡視)	277,200	横浜ビルシステム(株)
11	令和4年4月 ～令和5年3月	電気設備保守業務(受電配電)	214,500	財)関東電気保安協会
12	令和4年4月 ～令和5年3月	害虫駆除清掃業務(害虫防除)	112,200	京浜サービス(株)
13	令和4年4月 ～令和5年3月	植栽・低木保守業務	337,700	(有)正進園
合計			3,710,410	

令和4年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	事務所用電話機	パナソニック VE-GZ51DL	15,550	1	2022/5/9			増
2	事務所用電話機	TF-EV250D-S	12,390			1	2022/5/9	減
3	電動シャープナー	アスカEPS131P	4,378	1	2022/6/8			増
4	PC用スイッチングハブ	バッファロー LSW6-GT-5NS/WH	4,356	1	2022/6/17			増
5	壁掛け扇風機	KI-W177	3,280			1	2022/6/18	減
6	壁掛け扇風機	アイリスオオヤマWFM-306	5,790	1	2022/6/18			増
7	多目的室会議用テーブル	ホウトクCFTX-Z1845(幕板なし)	36,300	6	2022/9/30			増
8	CDラジカセ購入	ヤマダデンキYCDRC5G1	3,828	2	2022/11/19			増
9	CDラジカセ購入	東芝TY-CDS8/	7,480	1	2022/11/19			増
10	CDカラジカセ	ソニーCDF-S70-WCCD	6,714			1	2022/11/19	減
11	CDカラジカセ	CFD-S01S	7,980			2	2022/11/19	減

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和4年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	4.04	インターネット利用予約のシステムを導入し、4月から本格稼働しました。	登録団体は、一般的な予約やキャンセル、2ヶ月先のエントリーがインターネットで操作できます。利用者にとっては利便性向上になりました。操作が苦手な方にはこれまで同様窓口での対応もしています。
2	4.05	体育室前に大型扇風機、娯楽コーナーに壁掛け扇風機を配置しました。	直接風が当たることによって涼しく感じられます。冷房の省エネにも繋がります。
3	4.06	体育室に冷風機を出しました。	体育室に空調の無い当センターにとっては唯一の冷風機で、冷たい風に当たり、休憩と水分補給を行って頂けます。
4	4.07	省エネ及び節電のため、廊下・ロビーの蛍光灯を支障のない範囲で消灯しました。ウォシュレットトイレは温水以外OFF、利用後の消灯を呼びかけました。	目に見えての大きな結果はまだのようですが、利用者の皆様にも快くご協力頂いています。
5	4.11	ご要望に応じて体育室奥側にベンチを設置しました。	荷物置きや休憩に利用されています。
6	4.12	冬季は便座の温かさを復活させた分、その他の消灯などで節電しています。	利用者の協力・職員の努力によって使用料は減少しましたが、値上げの勢いにはかなわず残念ながら経費の節減にまでは達していません。
7	5.01	節電のため、冬季は利用が無いシャワーの温水器ボイラーを停止しました。	開館時間中ずっと点火しておく必要がないため節電効果が見込めます。

令和4年度 地区センター委員会開催状況

■第1回

日時	令和4年10月25日
場所	立場地区センター 中会議室
出席者	センター委員:12名中10名、和の会:4名
議題	1, 令和4年・4年度の役員選出 2, 令和3年度事業報告 3, 令和4年度事業計画について 4, その他
意見等	質問事項:①インターネット予約システムの問題はないか ②火災報知器等の防火設備の交換は計画しているか ③図書貸出し時のコロナ対策はどのようにしているか ④地区センター委員会は年に何回開催しているか ⑤施設の老朽化により多くの修繕を行っているようですが、年間の修繕計画はありますか ⑥コロナ対策としての換気対策が大変良く行っていますが、電気代が高く大変では有りませんか

■第2回

日時	
場所	
出席者	
議題	
意見等	

令和4年度 利用者会議開催状況

■第1回

日時	令和4年12月4日
場所	立場地区センター 小・中会議室
出席者	36名
議題	1, 令和4年度上半期報告(利用状況、修繕状況等) 2, 令和4年度地区センターまつりについて 3, 大掃除・年末年始休館について 4, 3月分エントリーについて
意見等	・意見は特になし、・お願い事項:電力料金及びガス代等の高騰により、節約のため電灯消灯やエアコンの設定にご協力をお願いする。

令和4年度立場地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1. 市営地下鉄立場駅と幹線道路まで徒歩5分の場所に位置し近隣に商業施設や住宅、小中学校が有るため、地域住民が気軽に立ち寄り相互交流ができる場として施設を提供していきます。	図書や体育室の個人利用、ウォーキングポイントリーダーの設置等で地域の方が気軽に来館されました。新型コロナウイルスの関係でアクリル板とビニールカーテン越しではあっても利用者とスタッフはコミュニケーションが取れていました。また、期日前投票所として地域の方に改めて地区センターを認識いただきました。	新型コロナウイルス感染対策が解除され、新たな日常の中で地域に貢献できるよう今後も取り組んでいきます。	A
	2. 利用者にとって公平な申込みや利用となるよう留意します。また、わかりやすい「利用のご案内」を受け等に置きます。	わかりやすい利用となるよう「利用のご案内」と抜粋したリーフレットを受付カウンターに配置してスタッフが丁寧に対応しています。	今後も同様に丁寧な対応を心掛けます。	A
	3. サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう相互の情報共有に努めます。	次の時間帯への引継ぎや業務日誌で情報共有を図っています。	スタッフの思い違いなどで対応が異なることの無いよう、今後も研修・会議等で共通認識を持つことに努めます。	A
	4. 「あなたの声」や利用者会議の開催等で利用者ニーズを把握するほか、施設職員が利用者から直接話を聞く等の工夫に努めます。また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。	利用者会議を開催し、利用者からの声を直接聞くことができました。ご意見要望等は検討し可能な所から改善に努めました。	今後も同様に取り組んでいきます。	A
	5. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努め、安全・安心な利用環境を整えます。	手指消毒も同時にできる検温器を入口に備え、全利用者に対応しました。図書コーナー・プレイルームにも手指消毒液を配置し、利用前後に使用できるようにしました。部屋利用者に消毒セットを渡して協力頂き、スタッフも点検時に利用者とは別箇所	今後の社会情勢に沿って、安心してご利用頂けるように取り組んでいきます。	A

様式 13

	6. インターネット予約システムを本格稼働させて、利用者の利便性を図ります。予約案内を受付けに配置しホームページにも掲載します。	の消毒を実施しました。 インターネット予約の導入により利用者の約7割がネット予約、約3割が窓口予約となりました。インターネットによる予約方法をお尋ねの方には、スタッフが画面を示しながら丁寧に説明しています。エントリーの決定は自動抽選で公平に行われます。	苦手意識でネット予約から遠ざかっている利用者にも使って頂けるよう、今後も丁寧な対応をしていきます。	A
業務運営	1. 利用者の緊急時に対応できるようAEDの設置と心肺蘇生の訓練・防災訓練を実施します。緊急連絡網を作成し職員が見やすい所に掲示し対応します。	いずれの訓練も実施しました。また、誰でもAEDの設置場所がわかるように館内各所に掲示しています。連絡網は職員が見やすい所に掲示し即時に対応できるようにしています。	今後も同様に取り組んでいきます。	B
	2. より多くの人々に利用していただけるよう、地域のネットワーク等を通じて積極的に情報を発信していきます。	ホームページ、各町内会掲示板、他施設への掲示、近隣小学校へのチラシ配布等を実施し、情報を発信しました。	今後も同様に取り組んでいきます。	B
	3. 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案していきます。また、自主事業から独立したグループに対して適切な支援を行います。	コロナ禍でできることを探りながら実施し、その中で成立したサークルの活動を支援しています。	今後も同様に取り組んでいきます。	A
	4. 地元の自治会・町内会、小中学校、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画していきます。	できる限りのコロナ対策の下、各団体の協力を得ながら3年振りにセンターまつりを開催しました。	今後も同様に取り組んでいきます。	A
	5. ゴミの減量化と再資源等の分別を徹底して環境に配慮していきます。	新型コロナウイルス感染防止対策の消毒によるゴミが通常よりも多く発生したものの、できる限りゴミの減量化に努め、分別も徹底できました。	今後も同様に取り組んでいきます。	B
	6. 定期的な建築設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命	協定書に基づき委託した業者による定期的な保守点検を実施しました。	今後も同様に取り組んでいきます。	B

様式 13

	化を図ると共に、施設修繕費の削減に努めます。			
	7. 小破修繕では対応できない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけていきます。	経年劣化等の不具合は行政に報告し情報の共有化を図っています。	今後も同様に取り組んでいきます	B
	8. 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、稼働率の向上を図ります。	事業の中止等もあり稼働率の向上には至りませんでした。	今後も同様に取り組んでいきます	C
職員育成	1. 職員・スタッフに対して人権尊重や個人情報保護に関する研修を継続していきます。運営にあたって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。	日常業務における個人情報の取り扱い等の研修を実施しました。情報の収集は最低限にとどめ不要となったものは適正に廃棄しました。	同様に取り組み適正に対処します。	A
	2. 保管場所・方法、暗証番号の設定、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて厳密な管理を行います。	適正に管理しました。	同様に取り組んでいきます。	A
	3. 職員・スタッフには施設の運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼されその期待に応える事ができるようになるため必要な研修を実施します。スタッフ会議等で業務内容に関する意識を統一できるよう努めます。	日常業務の振り返りと共に接遇研修も実施しています。スタッフ会議や日々の業務日誌で情報の共有化も図りました。	同様に取り組んでいきます。	A
財 務	1. 自主事業参加者によるグループの立ち上げと活動継続および既存サークルの底上げを支援し、施設利用料の増収を図ります。	コロナ禍において自主事業からいくつかのサークルが成立し活動の継続を応援しています。前年比でみると多少は上向き傾向です。	新サークルやメンバー確保のため、体験会等を開催し、既存のサークルの底上げを図りつつ、新自主事業から利用枠を広げていきます。	B
	2. 新型コロナウイルス感染防止対策として手洗い・換気の実施に伴い水量や冷暖房費の増加が見込まれますが、適切な調節を心掛けできるだけ省エネルギーに取り組めます。	できる限りの節電省エネを行いました。換気重視と光熱費の高騰により財政がひっ迫しました。	でき得る限りの節電をするよう取り組んでいきます。	B
	3. LED化を推進し、経費削減を図ります。	市が主導するLED化のESCO事業に参加することにより、全館のLED化を図ります。令和5年度施工予定。	工事日程の調整を行い、できるだけ利用者に負担をかけないよう検討します。	B
	4. ニーズ対応費は、地区センターまつりの運営費、体育室個人利用貸出時のスポーツ用品の補充、文化活動用品の補充、プレ	インターネット予約システム、Wi-Fi環境の整備、新型コロナウイルス対	利用者にとって利用しやすい施設となるために、取り組んでいきます。	A

様式 13

	イルームの遊具補充更新、利用者用テーブル・イスや図書の追加等に充て、利用者が気持ちよく利用できる施設となれるような使い方をします。	策用品の購入、地区センターまつりの運営費等、利用者の利便性向上のために適正な使い方ができました。		
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	地域のコミュニティハウスやケアプラザ等の施設と連携し、相互の特徴を活かしたイベントの企画を行います。	残念ながら財政逼迫のため自主事業自粛となり、他施設との連携事業も実施できませんでした。	同様に相互連携に取り組んでいきます。	C
利用者等の意見				

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載